

さくら会*会報

ご挨拶

植草学園さくら会 会長 小林 鶴枝

会員の皆様おかれましては、ご健やかにてそれぞれの方面でご活躍のことと存じます。多くの皆様にご協力いただきまして、「植草学園さくら会報誌第9号」が発行されますことを、心より感謝申し上げます。

今回は、さくら会及び各同窓会の活動状況や、学園のトピックス、お知らせなどをまとめて掲載いたしましたので、会員の皆様もご参加いただければと思います。

また、2020年度には、保健医療学部に作業療法士を育てる専攻が生まれます。お近くに作業療法士を目指す方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

同窓生は、植草学園の建学の精神「德育を教育の根幹として、国を愛し、心の豊かな、たくましい人間の形成をめざすとともに、誠実で道徳的実践力のある人材を育成する。」のもとで学んだ先輩・後輩・同級の友は温かい絆で結ばれております。会員相互の交流と親睦を図り、愛する母校の発展のために寄与し、連携を強化できる同窓会でありたいと願っております。今後とも、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



幼専卒13期生

平成30年度 活動報告

6月16日(土) 第1回理事会 平成30年度 植草学園さくら会総会

11月10日(土) 植草学園さくら会企画「第9回大抽選会」開催

売上金: 122,600円(植草学園教育研究振興資金に寄付)

1月26日(土) 第5回ビオトープ祭、第2回理事会

2月 植草学園さくら会報(第9号)発行

Topics

植草学園大学 保健医療学部 リハビテーション学科(改組)

植草学園大学保健医療学部理学療法学科は2020年春、リハビテーション学科として改組し、従来の理学療法学に加え作業療法学専攻を新設して、2専攻でスタートします。「リハビテーションを担うチーム医療の中で、同じ理念のもとに育つ“植草ブランド”として活躍できる専門家を育成することが、本学科の特徴であり、使命であると考えています。



理学療法学専攻

作業療法学専攻(新設)

インクルーシブを学び実践する学園

学校法人 植草学園 理事長 植草 和典



社会の多様化が進み「インクルーシブ」という言葉を耳にすることも多くなりました。インクルーシブは包摂的と訳されたり、全てを包含するとか誰をも受け入れると解釈されます。近年、教育・保育現場においては、障害のある子とない子を区別しないインクルーシブ教育・保育の考え方を取り入れる幼稚園、保育園も多くなりました。

今年(平成30年)学園は中期計画における将来ビジョンを発表しました。

①学生、生徒、園児一人ひとりの人間性を大切にした教育を通じて、自立心と思いやりの心を育むことにより誰をも優しく包み込む共生社会を実現する拠点となる。

②地域社会における信頼を確かなものとして、安定的で特色ある教育機関としての地位を確立する。

この将来ビジョン①における優しく包み込む共生社会とは、障害のある方、高齢な方、幼い子供、そして、外国人やLGBTと言われるマイノリティーな人たちを区別するのではなく、共に豊かに暮らしていく社会です。学園ではインクルーシブを障害児教育・保育に止めず、多様化する社会を優しく支える人の教育や専門的な人材養成を各学校レベルで推進していくと考えています。

植草学園の建学の精神である德育(心の教育)は、自らを律すると共に人への思いやりを大切にする人を育てるものです。今回定められた学園の将来ビジョンの根底には、この学園の建学の精神があります。学園は「インクルーシブ」の考え方をベースとして人を育て、建学の精神の具現化を目指しております。

お知らせ

〈1〉植草学園大学・短期大学HPにて、開示予定情報

教員免許状更新講習(4月中旬頃、Web申込みのみ)

特別支援学校教諭二種免許法認定講習(4月中旬頃、Web申込みのみ)

公開講座(6月頃)

ご参加をお待ちしております。

〈2〉植草学園附属園職員募集

植草学園附属園(こども園(弁天・美浜)、千葉駅、このはの家)では、保育士を随時募集しています。勤務形態はご相談に応じます。

ご希望の方は法人本部課へご連絡ください。

TEL043-239-2645(担当:松村、森川)

〈3〉三短大連携による保育士研修について

詳細を「短期大学のページ」に記載しております。ぜひご利用ください。

植草学園大学

会長挨拶



植草学園大学同窓会 会長 西川 嘉人

皆様こんにちは、いつも同窓会にご協力いただきありがとうございます。

さて、今年は平成が終わりの年です。大学も10年という時が過ぎました。設立当初はA棟に図書室があったり、ビオトープがなかったり、バス停も門の内側にあったりなど、施設だけでも10年で変わったところがたくさんあります。同窓会でも今年はスナックゴルフ体験を行いました。参加してくれた皆様、ご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。なかなか大学に寄る機会はないかもしれません、変化していく日常にたまには学生時代を振り返ってみるのもよいかもしれません。次の緑祭、その他企画でも皆様をお待ちしています。今後ともよろしくお願い致します。

植草学園大学保健医療学部理学療法学科 「第2回 卒後研修会」報告

保健医療学部 小山内 正博

2018年3月10日(土)、植草学園大学A棟にて保健医療学部理学療法学科の「第2回 卒後研修会」が開催されました。

今年度は、東京医療学院大学の内田学先生を講師にお招きし、臨床でかかる機会の多い摂食・嚥下について理学療法士の視点からお話を頂きました。

日常的に行っている姿勢評価や呼吸機能評価が、どのように摂食・嚥下に関係するのか、研究データと実際の症例を提示して頂き、大変分かりやすく御教授頂きました。

卒業生からは、明日から実践したい内容との感想が寄せられました。



プログラム

- 15:30~17:30 【講演】レクチャーシアター
摂食・嚥下領域における理学療法士の関わり
—姿勢と呼吸の評価から診る摂食・嚥下—
東京医療学院大学 准教授 内田 学 先生
- 17:30~19:30 【懇親会】Kusu-Kusu

学長挨拶



植草学園大学 学長 中澤 潤

本年度から植草学園短期大学学長と兼任で植草学園大学を務めさせていただいている。よろしくおねがいします。

本年は開学11年目となり、大学は次の10年への新たなスタートを切りました。その一つの象徴として現在、保健医療学部の理学療法学科を改組し、リハビリテーション学科とし、理学療法の専攻に加え作業療法専攻を設置する準備を進めています。植草学園大学の新たな発展・充実にご注目ください。また皆様の周囲に作業療法にご関心のある方がおられたら、ぜひこの新しい学科を紹介していただければ幸いです。

発達教育学部キャリア支援委員会主催の ホームカミングデイを開催しました!!

発達教育学部キャリア支援委員長 川端真由美

2018年5月20(日)14:30~16:00に第1回発達教育学部のホームカミングデイを行いました。日曜日の実施にもかかわらず、2014年度卒業生から昨年の卒業生まで14名の方が集まって下さいました。渡邊学部長はじめ、多くの先生方が卒業生のみなさんとの懐かしい話、職場の苦労話、卒業生同士の授業運営法の建設的な討論やそれに対する先生方からの助言等、大いに盛り上がり時の経つも忘れて話し合いました。

今回出席できなかつた卒業生の皆さん、次回には是非お越し下さい。職場で悩んでいることはありませんか。困っている事も一緒に考えましょう。発達教育学部の教員一同お会いできる事を楽しみにしています。



初登場



証明書等の発行について

《証明書発行機(A棟1F教務課前)で発行できる証明書》

*ご自身で発行できます。(印)は学籍番号です。
※平日・土曜日9:00~20:00までご利用可能です。

【大学】・卒業証明書(和文) 300円

・成績(単位修得)証明書(和文)600円

【短大】・卒業証明書(和文) 300円

・成績(単位修得)証明書(和文)600円

・社会福祉主任用資格証明書 300円

郵送を希望する場合は、発行手数料を郵便局でお振込後、お手元に届くまで10日ほどかかりますので、早めに連絡をしてくださいね。また、教員免許状や保育士資格証についてのお問い合わせは下記にお願いします。

●教員免許状…千葉県教育委員会 ●保育士資格証…日本保育協会登録事務処理センター

《事前に学校に連絡が必要な証明書》

*教務課043-239-2602まで

- ・卒業証明書(英文)1000円
- ・成績(単位修得)証明書(英文)1000円
- ・社会福祉主任用資格証明書 300円
- ・学力に関する証明書 600円
- ・保母資格授与証明書 300円
- ・幼稚専門学校卒業の方、短大平成16年度以前卒業の方の証明書全般

卒業生の声



植草学園大学 発達教育学部 3期卒業生 荒野 仁美さん

平成最後の10月。在学中活動していたサークルの企画が行われるということで、2年ぶりに大学を訪れました。「懐かしいなあ」と言葉が出てきたとともに、植草学園大学での充実した日々が思い起こされました。ほぼ毎日ピアノの練習を欠かさなかった1年目。新たなサークルの立ち上げに必死だった2年目。ゼミで集まるのが楽しみだった3年目。苦手な体育の単位取得が危ぶまれた4年目。学生生活はあっという間に過ぎました。卒業後は地元茨城県に戻り、特別支援学校で講師生活4年を経て、今年度から教諭として勤務しています。子どもたちと給食の献立をチェックし、「今日も1日頑張るぞー!」の掛け声で始まる1日は、短く感じる日も、長く感じる日も様々ですが、周りの先生方に支えて頂きながら、学生生活に負けず劣らず充実しています。今後も過ぎていく日々が「今が1番!」と思えるよう、目の前の出来事に向き合う姿勢を大切にしていきます。

平成30年度 活動記録



同窓会総会 6/16



公開講座 7/21



公開講座 9/17・9/24

はじめてでも大丈夫!!
プロコーチに学ぶ
ゴルフ体験レッスン

エースゴルフクラブの
石井忍プロに
教えていただきました!

カモン
ベビー
U-E-KU-SA



編集
委員より

平成30年度は同窓生のみなさんにとってどんな年になりましたか?「平成」も終わってしまいますね。大学同窓生は平成生まれが多いと思いますので、思い出がいっぱいです。今お仕事をがんばっている方、悩みがある方、転職・進学を考えている方など、様々な方がいらっしゃると思いますが、大学には相談できる先生や職員さんがいますので、たまには顔を出してお話ししてみてくださいね。新しい年がみなさんにとって素敵な年であることを祈っています!幸せなおしらせもぜひお寄せくださいね。

植草学園さくら会会報編集委員 大学同窓会一同



半田みかん



植草学園短期大学

会長挨拶

植草学園短期大学同窓会 会長 井上 真里
(児童障害福祉専攻14期生)



同窓会の皆さん、いかがお過ごしですか。いつも同窓会活動にご協力とご理解をいただきましてありがとうございます。今年の「職場を語る会」では卒業年度の枠を超えて初めてお会いする方とも仕事の頑張りや大変さ、工夫、ちょっとした幸せなどいろいろなことをお話しできました。また、同じ卒業年度の友達に声をかけ、同窓会のように参加してくださる方もいらっしゃいましたよ!短い時間ではありましたが、和やかで楽しいひと時でした。来年度も開催予定なので、ぜひお越しください。お待ちしております。

これからも卒業生の皆さんと力を合わせて、計画・運営をしていくたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

学長挨拶

植草学園短期大学 学長 中澤 潤



短大は本年で開学20年目となり、成人を迎える。「短大離れ」という声も新聞等で見ることがあります。私たちもこれからも2年という短い期間に集中的な学びを進め、社会で役割を果たし活躍できるという短大の意義を広く伝えていきます。同窓会の皆様も、引き続き母校を応援していただければと思います。

同窓会活動報告

2018年

5月20日(日)
総会

8月25日(土)
短大同窓会役員会

11月17日(土)
緑栄祭

2019年

2月16日(土)
短大同窓会役員会

今後の同窓会活動予定

2019年5月

総会
ティー&トーク



ティー&トークではケーキやお菓子を用意し、仕事についてや短大時代の思い出を同窓生で語りましょう！

同業者とのやりとりをすることは楽しいですよ♪

2019年11月 緑栄祭



来年度も緑栄祭で抽選会をします。
抽選券を購入して抽選に当たると、豪華な景品がもらえるかも！？

三短大連携による保育士研修について

短大は千葉市内の他の2つの保育系短大(千葉経済短大、千葉明徳短大)と連携し、千葉市の保育行政を支援しています。この数年間、保育士への幼稚園免許取得あるいは幼稚園教諭への保育士資格取得のための「特例講座」、保育士のための「サバティカル研修」を行ってきましたが、本年度からさらに保育士の「キャリアアップ研修」、「潜在保育士再就職支援研修」を行っています。現職の保育士の方は「サバティカル研修」と「キャリアアップ研修」にご参加下さい。また現在保育から離れておられる保育士資格をお持ちの方で、保育の現場に復帰したい、就職したいと思われる同窓生の皆さんには「潜在保育士再就職支援研修」へのご参加をぜひご検討下さい。

拠点的福祉避難所運営訓練

地域介護福祉専攻 第19期生
岡嶋 由紀子

平成30年10月31日、拠点的福祉避難所としての運営訓練が行われました。3回目を迎え、地域介護専攻だけでなく、大規模な訓練となりました。私は視覚障害者担当でした。視覚障害の方にはどのような気配りが必要だろうかと考えながら、まずは環境作りから始め、プライベートに配慮しながら居室スペースを整えました。段ボールベッド作りは四苦八苦しましたが、その頑丈さと温かみのある寝心地を体験できました。交流ではエコノミー症候群予防のために皆で小さな輪を作り「手つなぎ体操」をしました。視覚障害の方を間に挟み、唄を歌いながら足踏みや踵上げ、手や足上げをしました。その後、連想ゲームで親交を深め、災害時における援助者側の動き方などを教えていただきました。今回の訓練では実際の現場をイメージできました。今後、私達も危機管理意識を持ち、この訓練の学びを生かしていくたいと思います。



同窓生通信

児童障害福祉専攻 第15期生
高橋 真悠

私は幼稚園に勤めて4年目になります。私が勤めている園は毎日体操を行なうのですが、その中で、ブリッジや側転、跳び箱など様々なことをしています。これらのことはもちろんすぐにできるようになる訳ではありません。根気強く練習を続けて、たくさん失敗を重ね…。子ども達は時には涙を流すこともあります。その度に私も「どうしたら良いのか」と悩みます。一緒に練習し、様々な方法を試してできるようになった時の「できた！」という子ども達の嬉しそうな顔…。その表情を見ることができた時、一緒に成長ができた気がして、「この仕事をしていて良かった！」と心の底から思います。子ども達が見せてくれる無限の可能性や様々な表情は、私のパワーの源です！



この気持ちを忘れないよう、これからも仕事を続けていきたいと思います。

久しぶりに同級生で集まりました！

児童障害福祉専攻 第18期生
吉野 碧

10月28日、久しぶりに再会した同級生たち。元Welfaresサークルのメンバーで集い、バーベキューを楽しみました。卒業以来みんなで揃うのは初めてであり、懐かしい顔ぶれに心が躍りました。おいしい料理をたくさん食べて、写真を撮つて、話して、くだらないことで笑つて…学生の頃を思い出すとても賑やかな時間で、リフレッシュすることができました。

それぞれ仕事に就いたり夢に向かって勉学に励んだりと、新たな道に進み頑張っています。慣れない環境や思い通りにいかない毎日に挫けそうになりますが、こうして時々学生時代を共にした仲間と語り合ってお互いを励まし合いながら、社会人一年目を奮闘中です！！



地域介護福祉専攻 募集停止について

建学の精神である德育=心の教育を基礎とし、社会に貢献できる有意な人材を2017年度までに894人を輩出してまいりました。社会の要請に対応し、地域包括ケアシステムの先導役を担う人材を育成する地域介護福祉専攻の役割は極めて重要であったと考えておりますが、社会状況の変化もあり、2020年度以降の学生募集を停止するという結論に至りました。大変残念ではございますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会活動としては、総会を行ったり、緑栄祭に参加したりしています。その機会にぜひ同窓生で仕事や思い出を語り合いませんか？数多くの同窓生が、また植草学園に遊びに来てくれることを楽しみにしています。今後もご協力お願い致します。

植草学園さくら会会報編集委員 池上 清美・吉野 碧

植草学園大学附属高等学校

会長挨拶

植草学園大学附属高等学校 会長 木村 昌代



同窓生の皆さん、いかがお過ごですか。いつも同窓会活動にご協力とご理解をいただきありがとうございます。高校は創立41年目を迎えます。同窓会員数は1万人を超える大きな組織となりました。植草学園大学附属高等学校のますますの発展のために、これからもお力を添えをいただきますようお願い申し上げます。

高校同窓会では、文化祭の一般公開日に「同窓会総会」を開催しています。ホームカミングスペースを設け、お越しいただいた皆さまからメッセージを頂戴しています。皆さまの近況報告を毎回とても楽しみにしておりますので、今年も是非お越しください。

校長先生が表彰されました。
おめでとうございます。

内閣官房長官賞
小さな親切運動推進功労者表彰
千葉県私学教育功労者表彰

実習生紹介

今年度も卒業生が3週間の教育実習にやってきました。2015年度卒 大田愛華さんです。平成国際大学在学中で、保健体育科の教員を目指しています。高校生の時はバレーボール部で活躍していました。元気でさわやかな大田先生は生徒の人気者でした。



教科担当をしてくださった、志村先生、クラス担当をしてくださった桐生先生と。

ちなみに志村先生は8年ぶりに大学から高等学校へ帰ってくださいました。とても嬉しいです。生徒からも好かれていますし、職員室の雰囲気も少し和やかになりました。早速1年A組の担任として活躍です。

学長挨拶 德育と「小さな親切」

植草学園大学附属高等学校 校長 植草 完



前号で書かせていただきましたが今年度第40回入学生を迎える、40周年となりました。この間1万人を超える卒業生が巣立ち社会で活躍しております。私は恐縮ですが、本年、はからずも県や国から表彰をいただきました。その中に「内閣官房長官賞小さな親切運動推進功労者表彰」がありました。これは本校における教育活動の一つである「小さな親切」運動が評価されてのことだと思います。

言うまでもなく、その礎を築かれたのは初代校長植草よう先生であり、それを発展させた二代校長植草昭先生のご功績があればこその事であります。今回の受賞にあたり、今更ながらお二人の偉大さに敬意を抱くとともに、感謝した次第であります。

学園の建学の精神に德育を大きく掲げていたよう先生は、「小さな親切」を提唱した東大総長の茅誠司先生に賛同し、本校開設と同時に「小さな親切」運動に全員で入会し、活動を始めました。同窓生の皆さんもご存じのように、本校の入学式は「小さな親切」運動入会式を兼ねて行われています。また、はがきキャンペーンにも積極的に応募し、多くの作品が表彰を受けています。日常生活においてちょっとした心遣いや気持ちのよい挨拶が交わされています。そんな生徒の様子を来校された方や、学校見学に来る中学生や保護者の方々が見て、よい雰囲気だといって下さいます。私も、本校の自慢は生徒ですとお話しします。外部での説明会では是非一度来校して生徒を見て下さいとお願いします。

私は現在「小さな親切」運動千葉県本部の副代表を務めており、昭先生の後を引き継ぎ形で就任致しました。今後も「小さな親切」運動だけでなく、生徒が楽しく、自分の可能性を最大限広げられるような高校を目指し、教職員一同とともに励んで参ります。

姉妹弟で植草♪

植草といえば吉野3姉妹!というの大げさですが、共学にした甲斐がありました!吉野姉が現役のころは共学になるなんて夢にも思っていませんでした。吉野妹のときに共学スタートしましたね。そしてこのたび吉野家の一人息子、碧くんが卒業します。



お母さん、お姉さんたちに鍛えられ、優しい男に育った碧くん
美しく成長された吉野姉妹
左 姉 七海
右 妹 汐海

同窓会活動報告 平成最後の 麗峰祭!

今年も麗峰祭にはたくさんの卒業生が訪問してくださいました。先生方は忙しそうでなかなかみなさんとゆっくりお話しする時間もとれませんでしたが、卒業後何年たっても母校を訪れてください、時には自分のお子さんを本校に入学させ、お子さんの文化祭を楽しみに来てくださる方々も!これが私立ならではのところですね。今後とも皆さんのが会いにきてくださいことを楽しみにお待ちしております。



合唱部 大学の学園祭緑栄祭にて、さくら抽選会に花を添える!

11月には大学の緑栄祭がありますが、そこでわれらがさくら会は、籠を販売し、その売り上げを大学に寄付しています。その抽選会の前座として合唱部が発表しました。バトンフリング部の出演を楽しみにしていたお客様には申し訳なかったのですが、美しい歌声の合唱部もなかなか好評でした。でも、やっぱり華麗な衣装でないからなのか、合唱部から籠を貰ってくださるお客様はほとんどおらず、見かねた顧問の竹村先生が2千円分買ってくれました。



緑栄祭でもたくさんの卒業生に会いました。

大学生活を楽しんでいるようで嬉しいです。

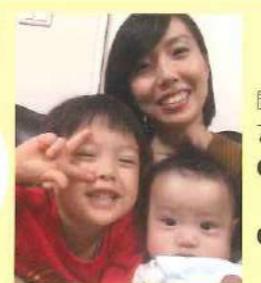
附属高校以外からのお友だちもたくさんいるようで、それも嬉しいことでした。来年度も後輩がたくさん入学します。みなさんよろしくお願いします。



**Best Wishes
For Baby's
Happy Future!**

編集
委員より

廣田清香先生
7月に第2子、ご出産されました!
●お兄ちゃんになった悠成くん(3才3ヶ月)
●お日々ぱっちり湊祐くん(4ヶ月)



先生方ご出産
おめでとうございます!

平山カオル先生も11月に
ご出産されました!
生まれたての理仁くんです。

今回も最後まで読んでください、ありがとうございます。毎回同じようネタでごめんなさい。今日は間違え探しがありますよ!
答え:卒業生のなかに成田瑞紀先生が紛れても違和感が無いでした♪

植草学園さくら会会報編集委員 竹村・木村

植草文化服装専門学校、植草家政高等専修学校同窓生より

植草家政高等専修学校併修科 昭和56年度卒業 景山 明子さん

私は、植草家政高等専修学校を最後の卒業生として卒業しました。

卒業後、植草幼稚教育専門学校で事務職に就き、20年間勤務させていただき、母の介護のため退職をしました。その後、縁あって再び植草学園でお世話になることになり、附属高校で約9年間勤務しました。現在は、今年の4月から小倉キャンパスの法人財務課に在職しております。

この度、植草家政高等専修学校の卒業生として、植草学園さくら会発足時から、理事を勤められた、早川佐知子理事の後任としてお話をいただき、今年度より仲間入りをさせていただきました。微力ながら、少しでも力になれるように努力したいと思っております。

植草幼稚教育専門学校



植草幼稚教育専門学校
第30期生 小高 良子(旧姓 安田)



活動報告

植草学園内では幼専卒業生のご活躍を耳にすることが多い、話をしてくださる先生方は誇らしい表情でとても嬉しそうです。多方面に渡り今も尚「幼専パワー」健在です。ご指導くださった範子先生や顧問の先生をはじめ諸先生方に感謝の気持ちを忘れず、幼専同窓会はこれからも植草学園さくら会と連携し、植草学園の発展に寄与できるよう努めて参ります。

また、石川会長がお亡くなりになった現在、存在の大きさを痛感しながらバトンを引き継ぎ、役員一丸となり今後の同窓会運営について話し合いを重ねております。決定事項をホームページでご報告しますので、どうぞ確認ください。

卒業生の皆さんお元気ですか。私は卒業後、植草学園大学附属美浜幼稚園・弁天幼稚園(現弁天こども園)で8年勤務し、子育てに専念するため一時保育を離れた後、3年前に保育園で勤務を再開し、平成30年4月からは植草学園千葉駅保育園で一時保育の担当をしています。開園したばかりでゼロからのスタートでしたが、日々職員で悩みを相談し合い解決していく中で一丸となり、同じ方向性を持った保育が出来つつあると実感しています。一時保育は日々登園してくる子どもが違い、保護者と離れる寂しさから不安な様子の子も多くいますが、園生活に慣れてくるにつれて笑顔が見られるようになってきています。子どもたちの一番身近な環境である私たち保育者が、一人ひとりの思いに寄り添い、受け止めることの大切さを実感している毎日です。

まだまだ自分に足りないものだけですが、先輩や後輩の保育からたくさん学び、吸収しながら、子どもたちが安心して過ごせる環境を作っていくよう、精進していきたいと思います。

植草幼稚教育専門学校同窓会へご寄付いただけの方は郵便局の振込用紙に下記の項目をお書きください。

一 口：1,000円(何口でも結構です)
郵便振替口座にてお振込みください。
口座記入番号：00270-9-140638
加入者名：植草幼稚教育専門学校同窓会

ご依頼人：会員の方の住所、○期、○組、氏名、
電話番号をご記入ください。
通信欄：寄付金の口数を明記(例：寄付金3口)
してください。

◎寄付していただいた方
・7期A組 桜島 千春さん(2口)
・匿名 1名(10口)
ご協力ありがとうございました。

芳名の記載を希望されない方は、その旨を振り込み用紙の通信欄にお書きください。



皆さんにいつも笑顔と元気を
くださった石川会長

会報誌 記事募集

会員の皆様とつながりの場になればと思いますので、プチ同窓会の様子、勉強会の様子など、さくら会会報誌に記事をお寄せください。なお、就職に関する情報等もお待ちしております。

大学キャリア支援課(もしくは各同窓会役員へ)『sakura@uekusa.ac.jp』へお送りください。

平成30年度 植草学園さくら会役員

- 顧問 植草和典 植草完 浦野俊則 中澤潤
- 会長 小林鶴枝
- 副会長 木村昌代 井上真里 西川嘉人
- 監事 岡田泰子 小林亜紀子
- 理事 齋藤京子 松本珠代 景山明子 鈴木朱美 小笠原晴代 信田一美
岡田真貴子 竹村美紀 井上真理 吉原萌 池上清美 杉田香織
宇部裕美子 小泉仁美 半田貴大 岡田愛美
- 企画委員長 宇部裕美子
- 会報編集委員長 池上清美
- ホームページ委員長 岡田愛美 ● 代議員 各校より計19名
- 大・短・大・短同窓会協力委員会 根本麗子 村上悦子 荒金房子 千葉諭
- 高校協力員 根本葉雄 ● 学園事務局長 手塚千俊 ● 事務局 キャリア支援課

植草学園さくら会ホームページ

植草学園大学、植草学園短期大学のホームページメニューから、「学園について」→「植草学園さくら会(連合同窓会)」をクリックし、植草学園同窓会のホームページにお入りください。

URL <http://www.uekusa.ac.jp/>

会報誌の発送停止・住所変更に関する事は各同窓会係まで

大学・短大・大・短大：キャリア支援課 043-233-9080

高校：附属高校 043-252-3551

幼稚：美浜幼稚園 043-277-2361

(学校業務中のため16:00以降にお願いします。)